

第5章 開発に伴う人口移動

1 調査の概要

分析の概要を以下に示す。

(1) 抽出データ

- ① 基本データ：住民基本台帳法に基づく届出情報から転入・転出・転居に分類しデータ抽出
- ② データ項目：移動日、届出日、生年月日、性別、新住所、旧住所
- ③ 抽出期間：2016年10月から2020年9月
(システムの制約から、2016年9月以前のデータ抽出はできない。)

(2) 集計の方法

- ① 届出書の移動日を基準に集計している。
- ② 年齢は、移動日時点の年齢である。
- ③ 2020年9月までのデータに基づき集計している。

(3) 留意事項

- ① 本レポートの学区・地区は、町丁単位で区分しているため、実際の小学校区とは一致していない。(p.5 表1 参照)
- ② 次項の大規模宅地開発は、2019年度から数年間にわたって900戸以上分譲される予定である。本レポートは2020年9月末までの入居者についての集計結果である。

(4) 事例について

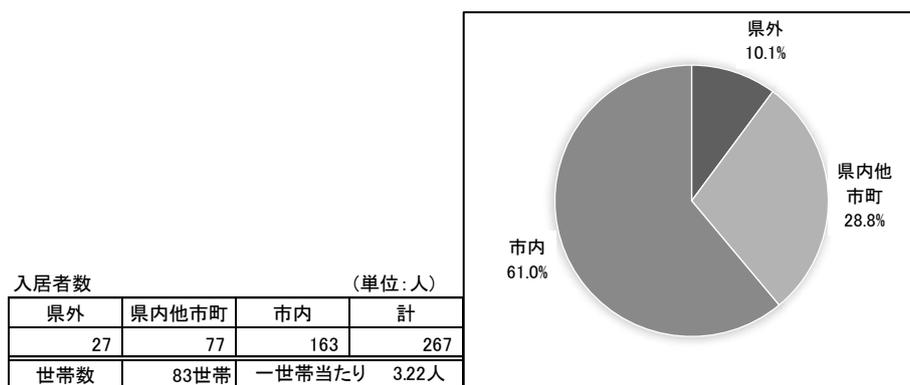
- ① 宅地開発
 - ・南草津地域(老上学区)の宅地開発 1例
- ② マンション開発
 - ・草津駅前の分譲マンション(大路地区) 1例(マンションA)
 - ・草津駅から徒歩10分程度の分譲マンション(草津学区) 2例(マンションB.C)

2 宅地開発の事例分析

(1) 入居者の旧住所別割合

下のグラフは、南草津地区の大規模宅地開発の入居者を滋賀県外、滋賀県内、市内の3区分に分けた場合の割合をグラフにしたものである。

入居者の61.0%が市内からであり、28.8%が滋賀県内からである。県外からの入居者は10.1%である。

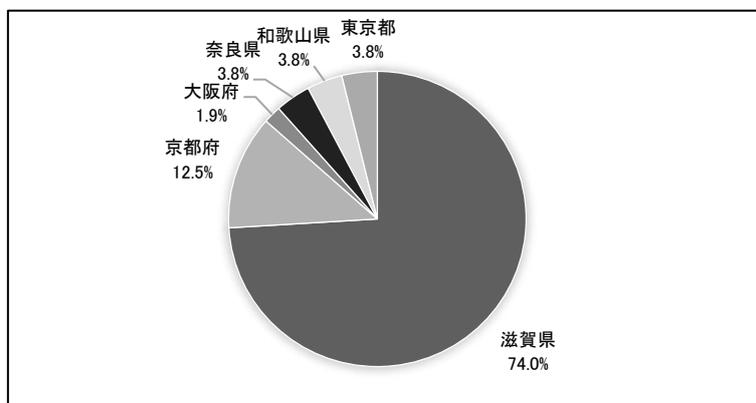


出所：草津未来研究所作成

図 5-1 入居者の割合

(2) 入居者の都府県別人数

下のグラフは、入居者のうち市外からの入居者の旧住所について都府県別に割合を示したものである。県内他市町からの入居者が74.0%で最も多い。次に、隣接する京都府(12.5%)からの入居者も多い。

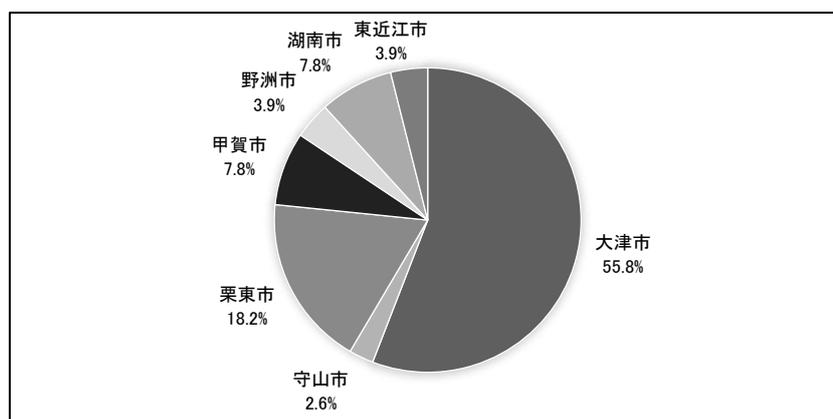


出所：草津未来研究所作成

図 5-2 入居者の都府県別人数

(3) 県内からの入居者の市別人数

下のグラフは、県内他市町からの入居者について、市別に割合を示したものである。
隣接する大津市が 55.8%、栗東市が 18.2%である。

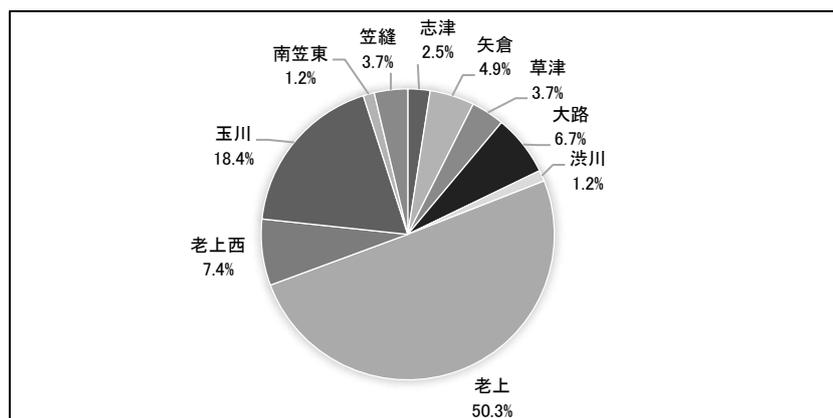


出所：草津未来研究所作成

図 5-3 県内からの入居者の市別人数

(4) 市内からの入居者の学区・地区別人数

下のグラフは、市内からの入居者の旧住所を学区・地区別に割合を示したものである。
開発地域と同じ学区である老上学区からの入居者が 50.3%で最も多く、次に隣接する玉川学区(18.4%)が多い。



出所：草津未来研究所作成

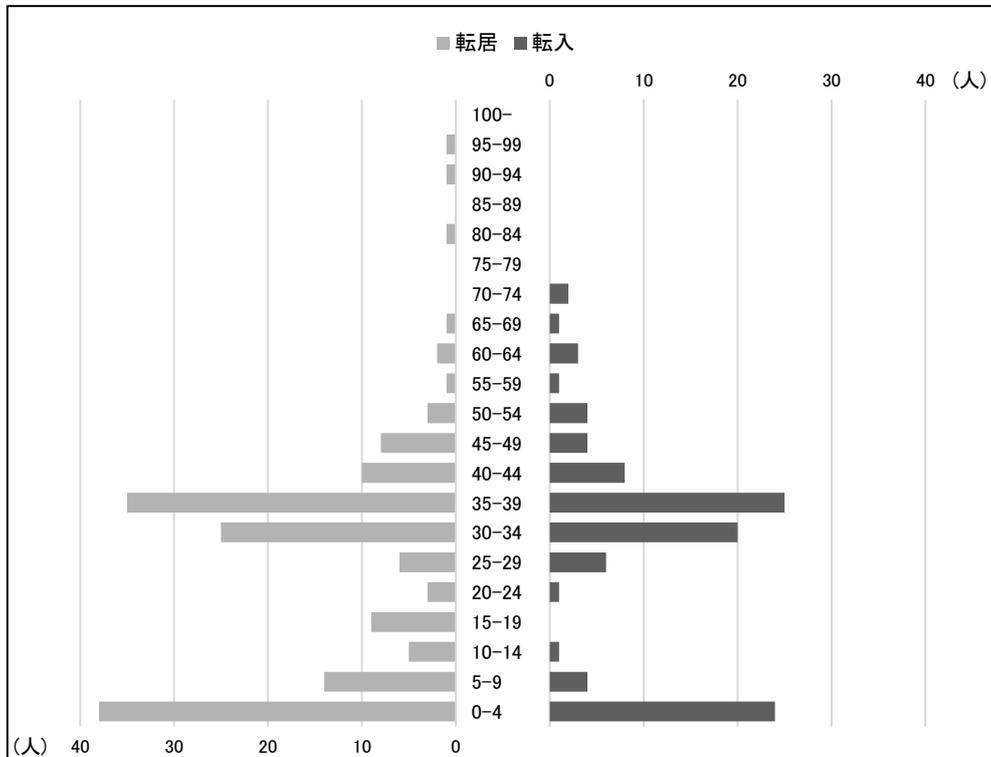
図 5-4 市内からの入居者の学区・地区別人数

(5) 入居者の年齢構成

下のグラフは、入居者の入居時点の年齢に基づき、転入者と転居者に分けた年齢5歳階級別の年齢構成を示している。

0歳から4歳と30歳代の入居者が多いことから、若い家族世帯の入居者中心であると考えられる。また、5歳から9歳は、転居の人が多く、15歳から19歳は転入はなく転居のみある。

65歳以上の入居者もあり、80歳以上の人は転居のみである。



出所：草津未来研究所作成

図 5-5 入居者の年齢別構成

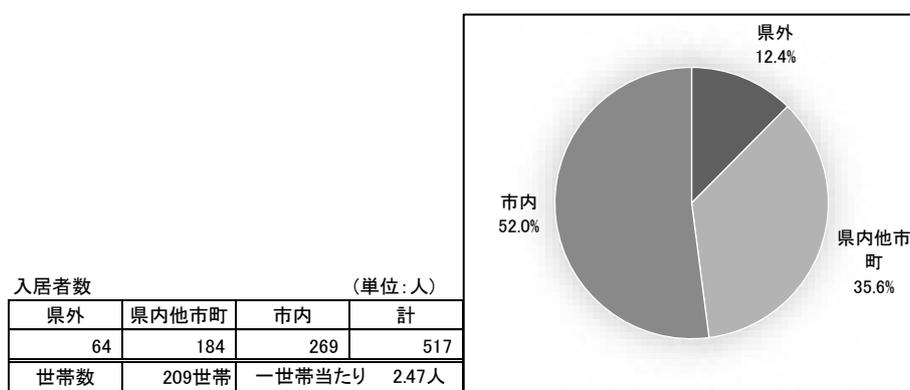
3 マンション開発の事例分析

(1) マンションA

① 入居者の旧住所別割合

下のグラフは、草津駅前のマンションの入居者を滋賀県外、滋賀県内、市内の3区分に分けた場合の割合をグラフにしたものである。

市内からの入居者が52.0%と最も多く、次に県内各市町からの入居者(35.6%)が多い。県外からの入居者は12.4%である。

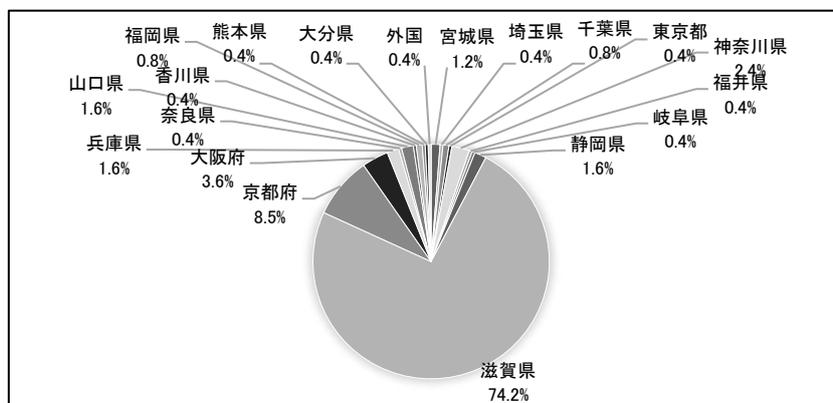


出所：草津未来研究所作成

図5-6 入居者の割合

② 入居者の都府県別人数

下のグラフは、入居者のうち、市内からの入居者を除いた人について、都府県別に割合を示したものである。入居者は、県内からの入居者が74.2%で大半を占めている。

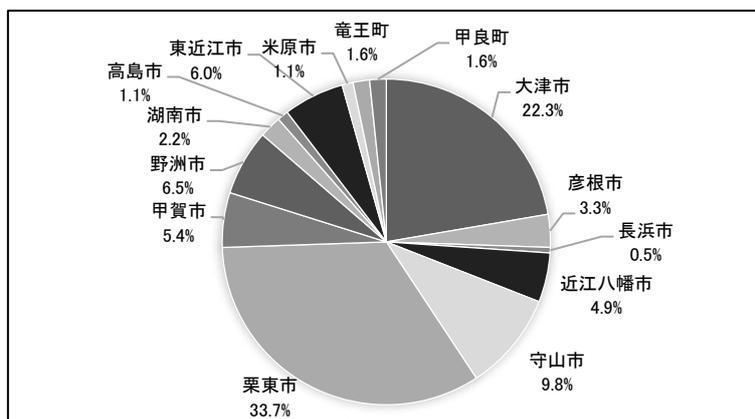


出所：草津未来研究所作成

図5-7 入居者の都府県別人数

③ 県内からの入居者の市町別人数

下のグラフは、県内からの入居者について、市別に割合を示したものである。隣接する栗東市(33.7%)と大津市(22.3%)が多い。

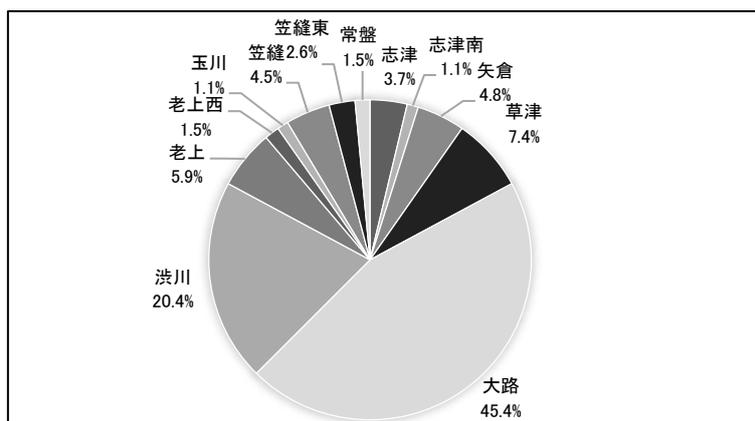


出所：草津未来研究所作成

図 5-8 県内からの入居者の市町別人数

④ 市内からの入居者の学区・地区別人数

下のグラフは、市内からの入居者の旧住所を学区・地区別に割合を示したものである。市内からの入居者は、同じ地区である大路地区が 45.5% で最も多く、次に隣接する洪川学区(20.4%)が多い。



出所：草津未来研究所作成

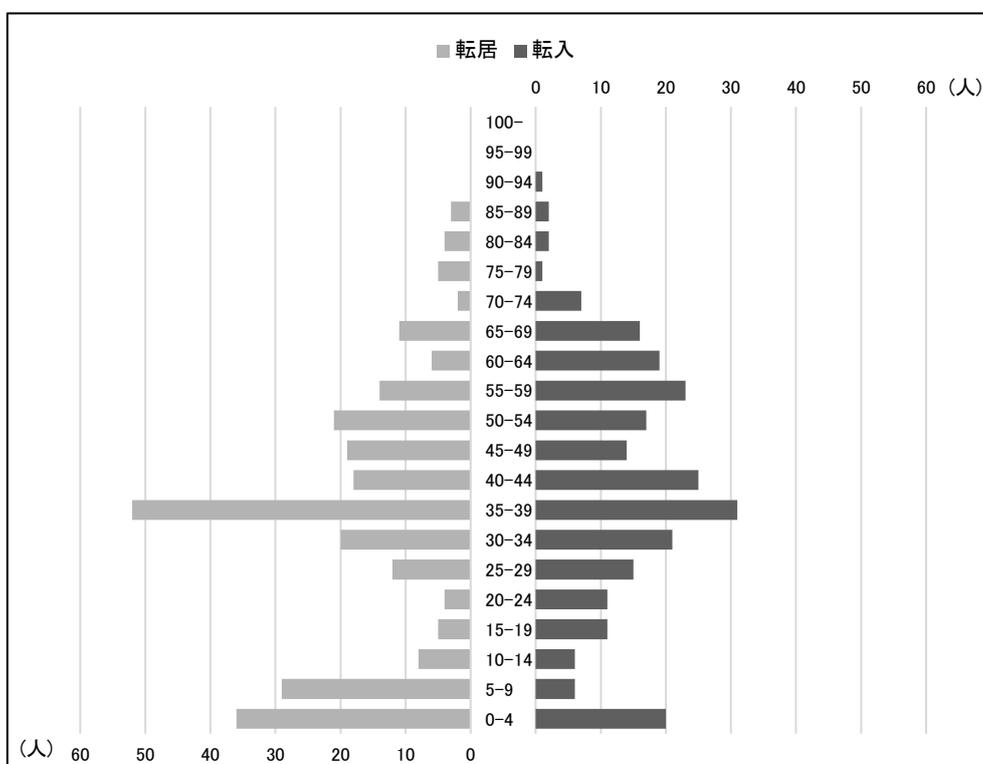
図 5-9 市内からの入居者の学区・地区別人数

⑤ 入居者の年齢構成

下のグラフは、入居者の入居時点の年齢に基づき、転入者と転居者に分けた年齢5歳階級別の年齢構成を示している。

0歳から4歳、5歳から9歳、35歳から39歳において市内からの入居者が多い。特に5歳から9歳の転居が転入より多いのが目立つ。これは前項で見たとおり、同じ学区内での移動が多く、子供の通学区域が変わることのリスクがないためであると考えられる。

また、宅地開発の入居者に比べ、40歳以上の入居者が転入、転居ともに多い。



出所：草津未来研究所作成

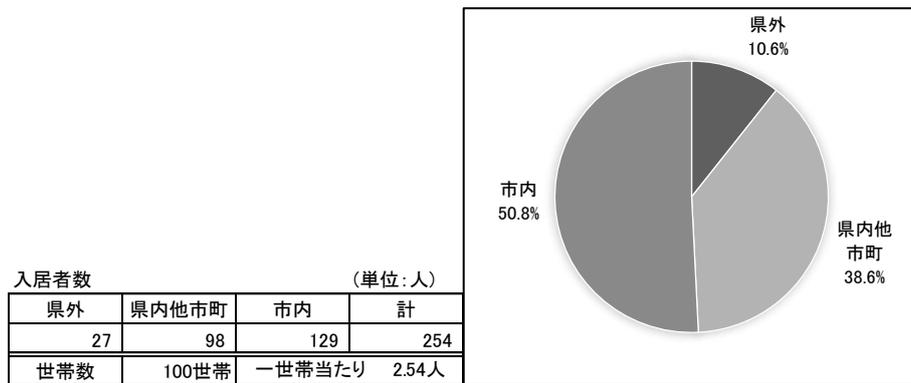
図 5-10 入居者の年齢別構成

(2) マンションB

① 入居者の旧住所別割合

下のグラフは、草津駅近くのマンションBの入居者を滋賀県外、滋賀県内、市内の3区分に分けた場合の割合をグラフにしたものである。

市内からの入居者が50.8%と最も多く、次に県内各市町からの入居者が38.6%、県外からの入居者は10.6%である。

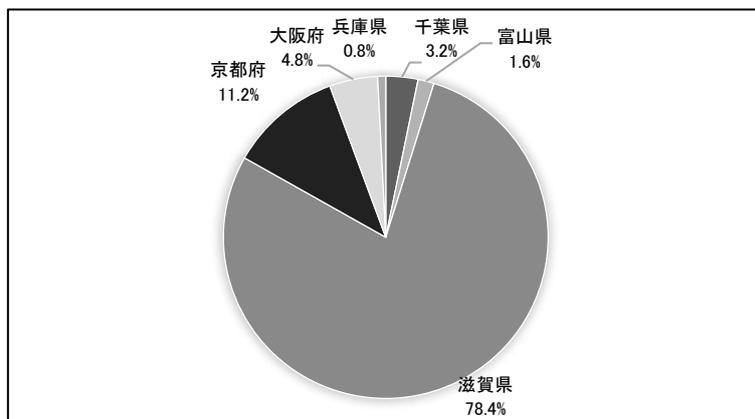


出所：草津未来研究所作成

図 5-11 入居者の割合

② 入居者の府県別人数

下のグラフは、入居者のうち、市内からの入居者を除いた人について、都府県別に割合を示したものである。県内からの入居者が78.4%で大半を占めている。

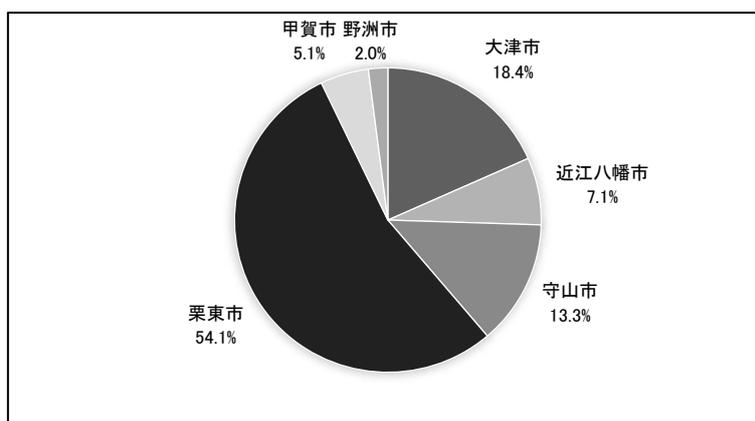


出所：草津未来研究所作成

図 5-12 入居者の府県別人数

③ 県内からの入居者の市別人数

下のグラフは、県内他市の入居者について、市別に割合を示したものである。
隣接する栗東市が54.1%で半数以上を占めてり、次に大津市(18.4%)が多い。

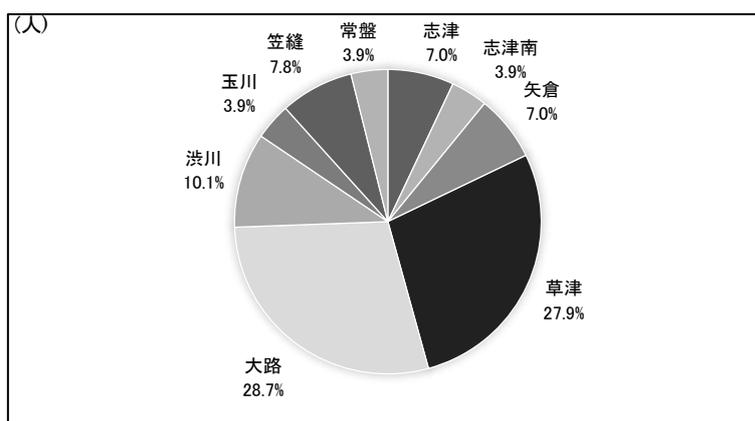


出所：草津未来研究所作成

図 5-13 県内からの入居者の市別人数

④ 市内からの入居者の学区・地区別人数

下のグラフは、市内からの入居者の旧住所を学区・地区別に割合を示したものである。
このマンションは草津学区に建設されているが、隣接する大路地区からの入居者が28.7%で最も多く、次に草津学区が27.9%である。



出所：草津未来研究所作成

図 514 市内からの入居者の学区・地区別人数

⑤ 入居者の年齢構成

下のグラフは、入居者の入居時点の年齢に基づき、転入者と転居者に分けた年齢5歳階級別の年齢構成を示している。

0歳から4歳と30歳代の入居者が多いことから、若い家族世帯の入居者中心であると考えられる。

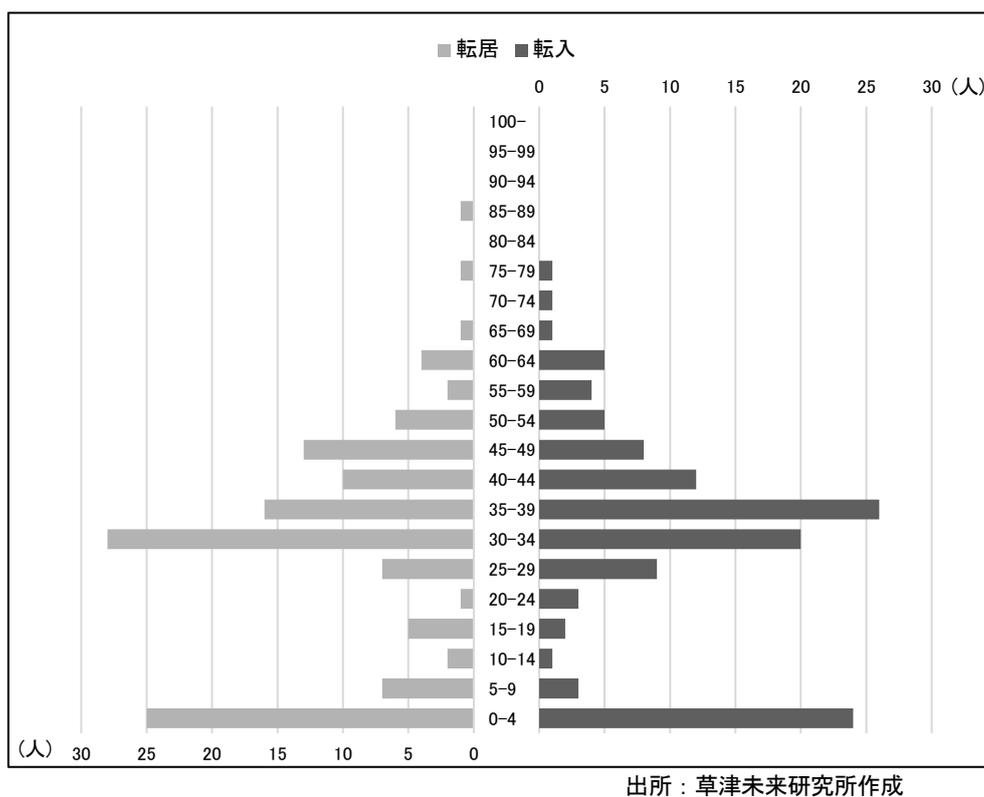


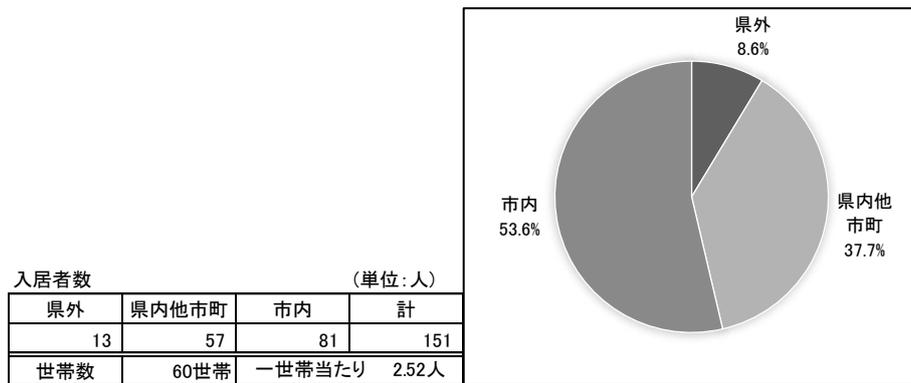
図 5-15 入居者の年齢別構成

(3) マンションC

① 入居者の旧住所別割合

下のグラフは、草津駅近くのマンションCの入居者を滋賀県外、滋賀県内、市内の3区分に分けた場合の割合をグラフにしたものである。

市内からの入居者が53.6%でもっと多く、県内各市町からの入居者が37.7%であり、県外からの入居者は8.6%である。

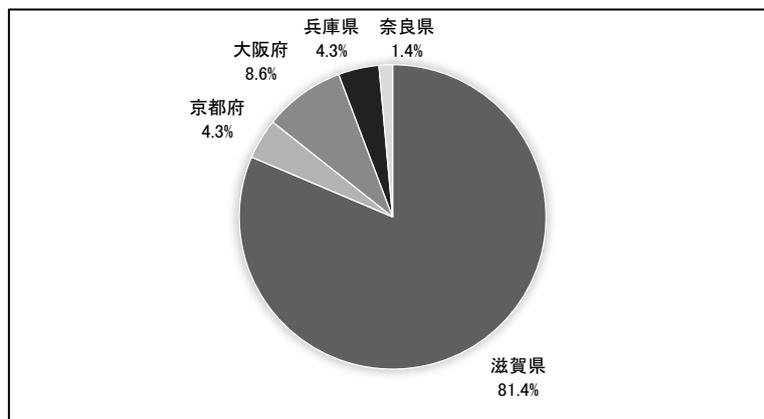


出所：草津未来研究所作成

図 5-16 入居者の割合

② 入居者の府県別人数

下のグラフは、入居者のうち、市内からの入居者を除いた人について、都府県別に割合を示したものである。県内各市町からの入居者が81.4%で大半を占めている。

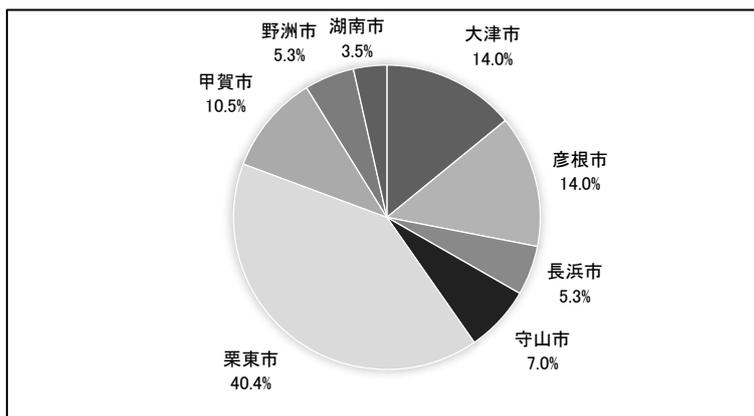


出所：草津未来研究所作成

図 5-17 入居者の府県別人数

③ 県内からの入居者の市町別人数

下のグラフは、県内他市町からの入居者について、市別に割合を示したものである。隣接する栗東市が40.4%を占めており、次に大津市(14.0%)と彦根市(14.0%)が多い。

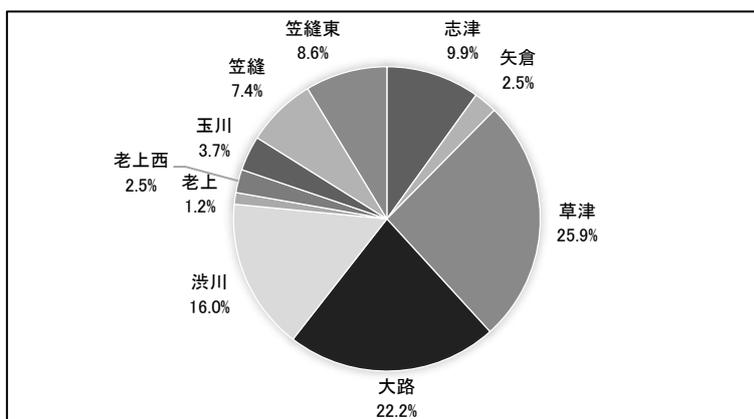


出所：草津未来研究所作成

図 5-18 県内からの入居者の市別人数

④ 市内からの入居者の学区・地区別人数

下のグラフは、市内からの入居者の旧住所を学区・地区別に割合を示したものである。マンションがある草津学区からの入居者が25.9%で最も多く、次に隣接する大路地区からの入居者が22.2%である。



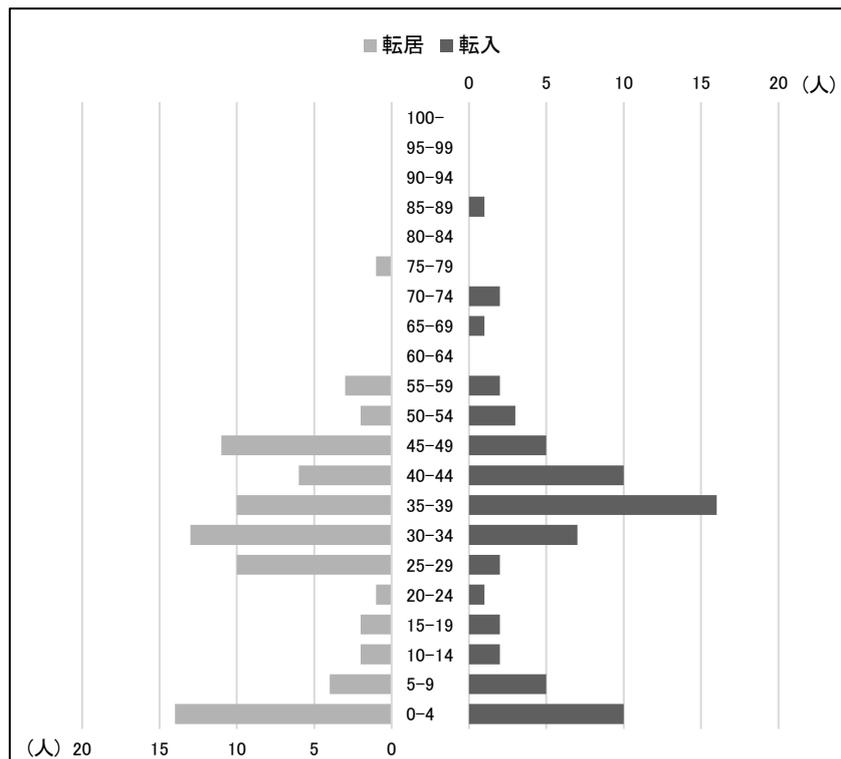
出所：草津未来研究所作成

図 5-19 市内からの入居者の学区・地区別人数

⑤ 入居者の年齢構成

下のグラフは、入居者の入居時点の年齢に基づき、転入者と転居者に分けた年齢5歳階級別の年齢構成を示している。

他のマンションと同様0歳から4歳と30歳代が多い。



出所：草津未来研究所作成

図 5-20 入居者の年齢別構成

(4) 2010年との比較

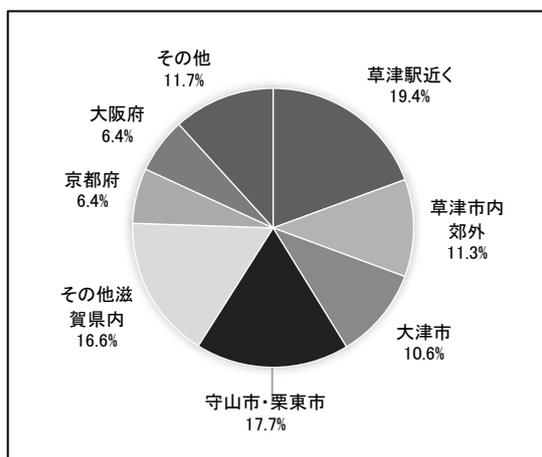
下のグラフ(図5-21)は、2010年に立命館大学高村学人教授が、草津駅の近くにある大規模マンションの居住者を対象にアンケート調査を実施し、居住者の旧居住地に関して取りまとめたものである(高村2012: 163)¹³。市内からの入居者が30.7%、県内他市町からの入居者が44.9%、県外からの入居者が24.5%であった。

今回の集計結果を示したものが図5-22である。3つのマンションの平均は、市内からの入居者が52.0%、県内他市町からの入居者が36.8%、県外からの入居者が11.3%であった。

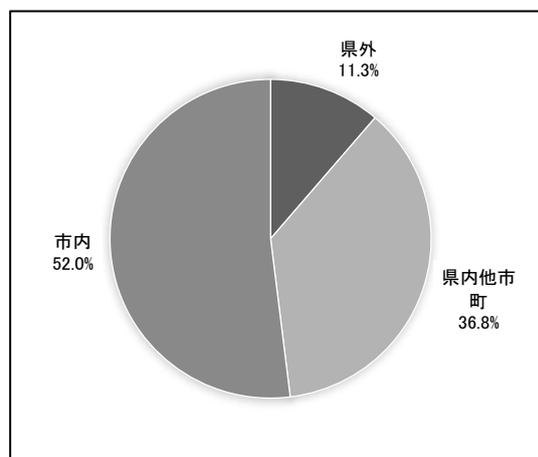
集計の根拠が違うため単純には比較できないが、市内からの入居者が増加し、県外からの入居者が半分以上になっている。これは近年の都心回帰の傾向が、引き続き影響していると考えられる。

また、県外からの入居者では京都府と大阪府が多く、県内の他市町の中では隣接する大津市や栗東市が多いことは同様であった。

高村の調査では、草津駅近くが市内郊外より多いとなっている。草津駅近くと市内郊外が具体的にどの学区・地区を指すのか不明であるが、今回の調査においてもマンションのある草津駅近くの学区・地区からの入居者が多いことは変わっていない。



出所：高村(2012: 163)に基づき作成
図5-21 居住者の旧住所別割合(2010年)



出所：草津未来研究所作成
図5-22 入居者の旧住所別割合(2020年)

¹³ 高村の調査は、2010年10月から11月に、草津駅東側にある5つのマンションの全住民を対象として、958世帯に配布し、回収数は458(回収率：47.8%)である(高村2012: 149-150)。

4 将来推計人口算定への示唆

(1) 開発に伴う人口加算について

① 開発に伴う人口加算の割合

本市が実施している将来推計人口の算定時には、1,000 m²以上、50戸以上の開発が見込まれる場合、入居者すべてを市外からの転入者と考え、人口加算を行っている。

本事例分析の結果、表5-1に示すように、大規模な宅地開発では60%以上、マンション開発では50%以上の人が市内移動であった。この結果を踏まえ、人口加算の割合について検討が必要である。

表5-1 開発に伴う入居者の割合

	市内	市外
宅地開発	61.0%	39.0%
マンションA	52.0%	48.0%
マンションB	50.8%	49.2%
マンションC	53.6%	46.4%

出所：草津未来研究所作成

② 一世帯当たりの人員

将来推計人口の算定時の人口加算は、1戸当たりの世帯人員を2.4人として計算している¹⁴。本レポートにおいて分析した結果、表5-2に示すように、宅地開発(戸建)では3.0人を超え、マンションでは約2.5人であった。開発に伴う1世帯当たりの人員についても検討が必要である。

表5-2 一世帯当たりの人員

	一世帯当たりの人員
宅地開発	3.22人
マンションA	2.47人
マンションB	2.54人
マンションC	2.52人

出所：草津未来研究所作成

¹⁴ 本市の一世帯当たりの人員は、2015年国勢調査では2.28人、同時期の住民基本台帳では2.36人である。

(2) 転入者の人口構成モデルについて

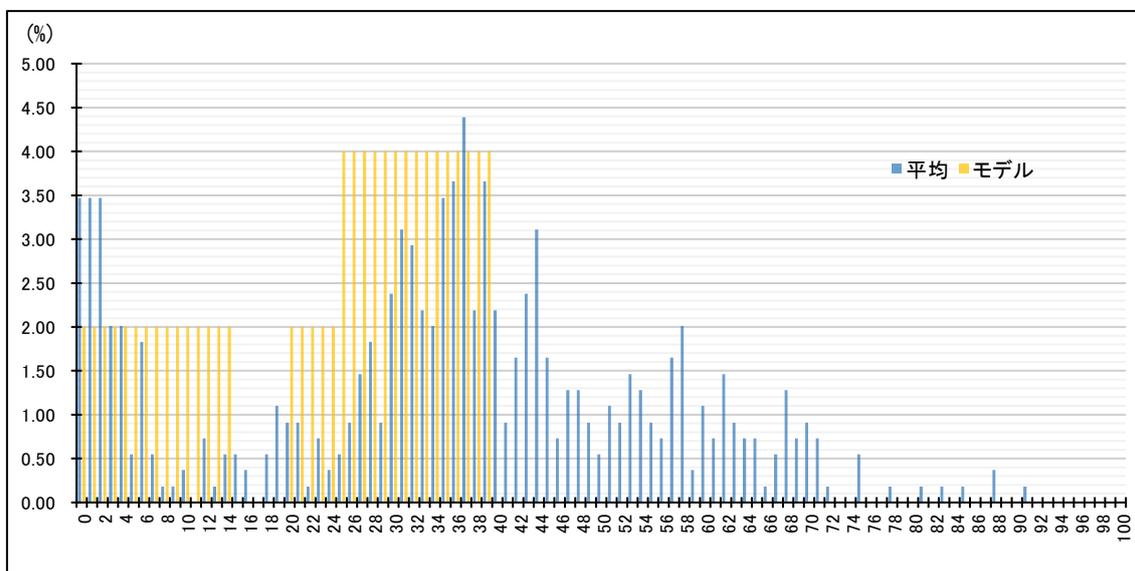
大規模な開発が見込まれる場合、上記の通り人口加算を行っている。この時、転入者の年齢構成をどのように考えるかが課題になる。

以前は、本市の総人口から各年齢の割合を算出し、加算する転入者人口に乗じていた。しかし、近年は転入者の年齢構成として総人口の年齢構成を用いるのは適切ではないと考え、年齢構成のモデルを用いて人口加算を行っている¹⁵。

下のグラフは、現在用いている転入者の年齢構成モデルと、今回分析した開発事例の転入者の年齢構成を比較したものである。

グラフで明らかなように、0歳から4歳まではモデルの割合が少なく、5歳から24歳まではモデルの割合が多い(ただし、モデルでは15歳から19歳までを0%としている)。また、25歳から39歳の割合にも乖離がある。さらに、モデルでは40歳以上の年齢構成を0%としているが、今回の分析では30歳代より割合は低い転入者がある。

これらのことから、転入者の年齢構成のモデルについても検討する必要がある。



出所：草津未来研究所作成

図 5-23 年齢構成モデルと事例の比較

¹⁵ この人口構成のモデルは、本市の第6次総合計画の人口フレームの算定時に用いられたものと同じである。

おわりに

多くの自治体において人口減少が進行している中、社人研の推計によると、本市は2035年まで人口増加が継続するとされている¹⁶。本レポートにより、本市の人口増加は、社会増加による影響が大きいことが明確になった。第1章で述べたように、人口移動は地域の人口に与える影響が大きく、他地域の影響や施策により大きく変動する。自然増加は、現在の少子化の影響で少なくとも今後数十年は期待できない(森田 2017: 10)。本市もいずれ人口減少に転じるが、その流れを急激なものとしないうために、現在の人口移動による人の流れの向きを変えないまちづくりが求められる。

また、学区・地区別に人口移動の状況を見ると、地域により大きな違いがあることも明確になった。特に転居の場合、同じ学区・地区内での移動が多いことが明確になった。

本レポートの2つ目の目的である、将来推計人口の算定時に必要な大規模開発に伴う人口加算の考え方について、重要なエビデンスが得られた。分析の結果、県外からの転入者が多かった10年前の状況から大きく変化しており、将来推計人口の算定において、開発に伴う人口加算の考え方を再検討する必要があることが明確になった。次年度以降の作業の参考としたい。

今回の調査では、人口移動に関する人数についての集計にとどまり、人口移動の基本的な指標である「転入率=転入人口/人口総数」、「転出率=転出人口/人口総数」、「移動率(総移動率)=転入率+転出率」、「転入超過率(純移動率)=転入率-転出率」または、「転出超過率=転出率-転入り率」の計算ができていない¹⁷。また、第1章で述べたとおり、人口移動は男女別年齢別にみると地域特性があらわれやすいといわれているが、男女別の分析もできていない。新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大による人口移動への影響の分析とともに今後の課題としたい。

¹⁶ 国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、本市の将来推計人口は2020年には14万人を超え、2035年に148,267人でピークを迎える(社人研 2018)。本市の第6次総合計画の人口フレームでは、2030年に147,431人でピークを迎える。

¹⁷ これらの指標は、石川(1993: 30)を参考にした。また、指標の計算には、分母となる人口総数が必要であるが、人口移動の転出入者は一定の期間の集計であるため、どの時点の人口総数を用いるか適正な判断が必要となる。この考え方についても石川(1993: 30)が参考になる。

◎関係者一覧

○草津未来研究所

堀田 智恵子	草津市総合政策部	草津未来研究所	副所長
林 裕史	草津市総合政策部	草津未来研究所	主任研究員
橋本 千秋	草津市総合政策部	草津未来研究所	研究員
林沼 敏弘	草津市総合政策部	草津未来研究所	会計年度任用職員(主担当)

参考文献

- 石川晃(1993)『市町村人口推計マニュアル』古今書院
- 岡崎陽一(1993)『人口分析ハンドブック』古今書院
- 岸本實(1978)『人口移動論』二宮書店
- 草津市(2020)『草津市統計書 令和元年版』草津市
- 河野稠果(2007)『人口学への招待—少子・高齢化はどこまで解明されたか』中公新書
- 国立社会保障・人口問題研究所(2018)「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」
<<http://www.ipss.go.jp/syoushika/tohkei/Mainmenu.asp>>(2021.2.10 閲覧)
- 櫻本健・濱本真一・西林勝吾(2019)『日本の公的統計・統計調査』立教大学社会情報教育センター
- 佐藤正広(2015)『国勢調査—日本社会の100年』岩波現代全書
- 人口学研究会編(2010)『現代人口事典』原書房
- 高村学人(2012)『コモンズからの都市再生—地域共同管理と法の新たな役割—』ミネルバ書房
- 常盤洋一(2005)『人口データの蓄積と分析』慧文社
- 西岡八郎・江崎雄治・小池司朗・山内昌和(2020)『地域社会の将来人口—地域人口推計の基礎から応用まで』東京大学出版会
- 松井博(2008)『公的統計の体系と見方』日本評論社
- 森田朗監修、国立社会保障・人口問題研究所編(2017)『日本の人口動向とこれからの社会—人口潮流が変える日本と世界』東京大学出版会
- 山口喜一(1990)『人口推計入門』古今書院
- 和田光平(2015)『人口統計学の理論と推計への応用』オーム社

ホームページ

草津市・統計：<https://www.city.kusatsu.shiga.jp/shisei/tokei/index.html>
(2021.2.10 閲覧)

厚生労働省、厚生労働統計一覧：<http://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/>(2021.2.10 閱

覧)

国立社会保障・人口問題研究所：<http://www.ipss.go.jp>(2021.2.10 閲覧)

滋賀県の統計情報：<http://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/tokei>(2021.2.10 閲覧)

政府統計の総合窓口(e-Stat)：<http://www.e-stat.go.jp>(2021.2.10 閲覧)

総務省統計局：<https://www.stat.go.jp/index.html>(2021.2.10 閲覧)

参考資料

参考資料 目次

1	人口移動の推移(草津市).....	87
2	転入者の旧住所 都道府県別集計.....	88
3	転出者の新住所 都道府県別集計.....	89
4	転出入者の年齢5歳階級別人口構成.....	90
5	人口移動の推移 学区・地区別 2017年.....	91
6	人口移動の推移 学区・地区別 2018年.....	93
7	人口移動の推移 学区・地区別 2019年.....	95
8	学区・地区間移動 2017年.....	97
9	学区・地区間移動 2018年.....	98
10	学区・地区間移動 2019年.....	99

参考資料 1 人口移動の推移 (草津市)

2016 年

(単位:人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
転入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	462	401	503	
転出	—	—	—	—	—	—	—	—	—	331	334	397	
転居	—	—	—	—	—	—	—	—	—	285	230	243	

2017 年

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
転入	400	469	1,573	815	485	458	474	516	517	471	422	498	7,098
転出	358	441	1,270	675	432	370	447	426	462	402	385	399	6,067
転居	233	257	386	280	261	200	245	245	238	270	281	309	3,205

2018 年

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
転入	426	456	1,484	859	555	485	492	551	537	484	507	403	7,239
転出	384	485	1,366	693	459	413	461	460	497	435	341	389	6,383
転居	299	321	450	306	290	212	284	222	201	301	259	263	3,408

2019 年

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
転入	436	507	1,551	831	560	435	461	455	474	487	462	516	7,175
転出	398	463	1,245	626	467	460	453	456	561	479	386	398	6,392
転居	265	228	331	323	201	237	316	241	239	238	317	317	3,253

2020 年

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
転入	415	466	1,701	948	427	450	443	422	365	—	—	—	
転出	348	473	1,365	658	386	361	366	473	469	—	—	—	
転居	159	259	483	514	250	268	254	259	239	—	—	—	

出所：草津未来研究所作成

参考資料 2 転入者の旧住所 都道府県別集計

	2017年			2018年			2019年		
	都道府県	人数(人)	割合(%)	都道府県	人数(人)	割合(%)	都道府県	人数(人)	割合(%)
	滋賀県	2,653	37.38	滋賀県	2,615	36.12	滋賀県	2,498	34.82
1	京都府	812	11.44	京都府	818	11.30	京都府	776	10.82
2	大阪府	709	9.99	大阪府	810	11.19	大阪府	702	9.78
3	東京都	282	3.97	兵庫県	347	4.79	兵庫県	293	4.08
4	兵庫県	274	3.86	東京都	273	3.77	東京都	286	3.99
5	愛知県	246	3.47	愛知県	220	3.04	愛知県	245	3.41
6	神奈川県	160	2.25	神奈川県	202	2.79	福岡県	119	1.66
7	福岡県	108	1.52	福岡県	148	2.04	神奈川県	107	1.49
8	埼玉県	90	1.27	奈良県	103	1.42	千葉県	90	1.25
9	千葉県	87	1.23	三重県	94	1.30	三重県	89	1.24
10	広島県	83	1.17	埼玉県	91	1.26	埼玉県	84	1.17
11	奈良県	81	1.14	静岡県	79	1.09	広島県	83	1.16
12	北海道	80	1.13	広島県	78	1.08	奈良県	81	1.13
13	三重県	79	1.11	千葉県	72	0.99	岐阜県	79	1.10
14	静岡県	65	0.92	北海道	61	0.84	静岡県	74	1.03
15	石川県	55	0.77	岡山県	49	0.68	岡山県	72	1.00
16	福井県	50	0.70	石川県	45	0.62	福井県	61	0.85
17	岐阜県	50	0.70	福井県	41	0.57	北海道	59	0.82
18	岡山県	49	0.69	長野県	37	0.51	石川県	58	0.81
19	山口県	43	0.61	岐阜県	37	0.51	香川県	37	0.52
20	愛媛県	38	0.54	茨城県	35	0.48	和歌山県	35	0.49
21	熊本県	38	0.54	島根県	34	0.47	山口県	35	0.49
22	鹿児島県	38	0.54	愛媛県	31	0.43	鹿児島県	33	0.46
23	和歌山県	34	0.48	和歌山県	27	0.37	長野県	32	0.45
24	新潟県	30	0.42	山口県	25	0.35	栃木県	31	0.43
25	高知県	30	0.42	高知県	24	0.33	長崎県	31	0.43
26	沖縄県	27	0.38	長崎県	23	0.32	茨城県	30	0.42
27	茨城県	26	0.37	熊本県	23	0.32	富山県	29	0.40
28	栃木県	26	0.37	鹿児島県	23	0.32	新潟県	28	0.39
29	宮崎県	26	0.37	沖縄県	23	0.32	愛媛県	28	0.39
30	香川県	24	0.34	栃木県	22	0.30	群馬県	27	0.38
31	長崎県	24	0.34	群馬県	22	0.30	宮城県	26	0.36
32	富山県	21	0.30	香川県	21	0.29	沖縄県	26	0.36
33	宮城県	19	0.27	宮城県	18	0.25	徳島県	25	0.35
34	群馬県	19	0.27	大分県	18	0.25	島根県	24	0.33
35	鳥取県	19	0.27	新潟県	16	0.22	熊本県	23	0.32
36	長野県	18	0.25	徳島県	15	0.21	宮崎県	22	0.31
37	島根県	18	0.25	富山県	14	0.19	大分県	20	0.28
38	福島県	17	0.24	鳥取県	14	0.19	福島県	11	0.15
39	徳島県	17	0.24	宮崎県	14	0.19	鳥取県	10	0.14
40	大分県	14	0.20	福島県	11	0.15	高知県	10	0.14
41	佐賀県	11	0.15	青森県	9	0.12	岩手県	9	0.13
42	秋田県	6	0.08	佐賀県	9	0.12	山形県	9	0.13
43	山梨県	6	0.08	山梨県	8	0.11	佐賀県	9	0.13
44	青森県	5	0.07	秋田県	7	0.10	秋田県	8	0.11
45	岩手県	5	0.07	岩手県	5	0.07	山梨県	7	0.10
46	山形県	2	0.03	山形県	1	0.01	青森県	4	0.06
	外国	264	3.72	外国	256	3.54	外国	249	3.47
	不明	220	3.10	不明	271	3.74	不明	451	6.29
	計	7,098	100.00	計	7,239	100.00	計	7,175	100.00

出所：草津未来研究所作成

参考資料3 転出者の新住所 都道府県別集計

	2017年			2018年			2019年		
	都道府県	人数(人)	割合(%)	都道府県	人数(人)	割合(%)	都道府県	人数(人)	割合(%)
	滋賀県	2,244	36.99	滋賀県	2,396	37.54	滋賀県	2,303	36.03
1	大阪府	638	10.52	大阪府	762	11.94	大阪府	765	11.97
2	京都府	601	9.91	京都府	564	8.84	京都府	621	9.72
3	東京都	360	5.93	東京都	360	5.64	東京都	355	5.55
4	兵庫県	258	4.25	兵庫県	233	3.65	兵庫県	256	4.01
5	愛知県	238	3.92	愛知県	197	3.09	愛知県	238	3.72
6	神奈川県	181	2.98	神奈川県	179	2.80	神奈川県	160	2.50
7	福岡県	92	1.52	埼玉県	108	1.69	千葉県	119	1.86
8	千葉県	91	1.50	福岡県	88	1.38	三重県	97	1.52
9	奈良県	78	1.29	千葉県	79	1.24	埼玉県	95	1.49
10	埼玉県	76	1.25	広島県	75	1.17	福岡県	89	1.39
11	静岡県	71	1.17	奈良県	69	1.08	奈良県	76	1.19
12	三重県	68	1.12	静岡県	59	0.92	広島県	65	1.02
13	広島県	65	1.07	三重県	59	0.92	岡山県	59	0.92
14	岐阜県	50	0.82	北海道	49	0.77	静岡県	57	0.89
15	北海道	39	0.64	群馬県	49	0.77	岐阜県	53	0.83
16	鹿児島県	36	0.59	石川県	49	0.77	北海道	45	0.70
17	福井県	35	0.58	福井県	45	0.70	石川県	42	0.66
18	石川県	34	0.56	岐阜県	42	0.66	福井県	37	0.58
19	宮城県	29	0.48	富山県	35	0.55	栃木県	31	0.48
20	山口県	29	0.48	岡山県	30	0.47	茨城県	28	0.44
21	沖縄県	29	0.48	沖縄県	27	0.42	和歌山県	27	0.42
22	富山県	27	0.45	熊本県	25	0.39	鹿児島県	27	0.42
23	和歌山県	27	0.45	長崎県	23	0.36	沖縄県	25	0.39
24	岡山県	25	0.41	鹿児島県	22	0.34	愛媛県	23	0.36
25	茨城県	24	0.40	宮城県	21	0.33	熊本県	23	0.36
26	高知県	19	0.31	茨城県	21	0.33	長野県	20	0.31
27	熊本県	19	0.31	和歌山県	21	0.33	山口県	20	0.31
28	愛媛県	18	0.30	香川県	20	0.31	宮城県	18	0.28
29	佐賀県	16	0.26	福島県	19	0.30	群馬県	18	0.28
30	長野県	15	0.25	長野県	18	0.28	富山県	18	0.28
31	栃木県	14	0.23	愛媛県	18	0.28	高知県	18	0.28
32	群馬県	14	0.23	大分県	18	0.28	鳥取県	15	0.23
33	大分県	14	0.23	宮崎県	18	0.28	長崎県	15	0.23
34	福島県	13	0.21	佐賀県	17	0.27	宮崎県	14	0.22
35	香川県	11	0.18	徳島県	15	0.23	香川県	13	0.20
36	長崎県	11	0.18	高知県	14	0.22	新潟県	12	0.19
37	宮崎県	10	0.16	栃木県	12	0.19	徳島県	11	0.17
38	新潟県	9	0.15	新潟県	12	0.19	佐賀県	11	0.17
39	徳島県	7	0.12	鳥取県	11	0.17	福島県	10	0.16
40	山梨県	6	0.10	山口県	11	0.17	島根県	10	0.16
41	鳥取県	6	0.10	秋田県	9	0.14	大分県	10	0.16
42	島根県	6	0.10	島根県	9	0.14	青森県	7	0.11
43	岩手県	5	0.08	山形県	7	0.11	岩手県	7	0.11
44	青森県	4	0.07	山梨県	6	0.09	山梨県	6	0.09
45	山形県	4	0.07	岩手県	5	0.08	秋田県	2	0.03
46	秋田県	1	0.02	青森県	3	0.05	山形県	2	0.03
	外国	400	6.59	外国	454	7.11	外国	419	6.56
	不明	0	0.00	不明	0	0.00	不明	0	0.00
	計	6,067	100.00	計	6,383	100.00	計	6,392	100.00

出所：草津未来研究所作成

参考資料4 転出入者の年齢5歳階級別人口構成

(単位:人)

転入			
年代	2017年	2018年	2019年
0～4	505	521	470
5～9	189	178	188
10～14	108	84	87
15～19	430	413	460
20～24	1,395	1,453	1,531
25～29	1,327	1,395	1,436
30～34	1,016	1,053	998
35～39	680	635	582
40～44	450	477	437
45～49	300	303	325
50～54	199	214	193
55～59	136	152	123
60～64	99	89	91
65～69	79	72	49
70～74	43	54	50
75～79	40	47	49
80～84	46	36	48
85～89	37	44	32
90～94	15	15	19
95～99	4	4	7
100～	0	0	0
計	7,098	7,239	7,175

(単位:人)

転出			
年代	2017年	2018年	2019年
0～4	403	394	352
5～9	153	165	162
10～14	85	89	93
15～19	190	202	195
20～24	1,172	1,248	1,260
25～29	1,285	1,327	1,374
30～34	866	910	874
35～39	594	634	562
40～44	388	472	444
45～49	301	265	354
50～54	198	226	231
55～59	130	147	145
60～64	79	110	95
65～69	74	62	67
70～74	50	38	72
75～79	29	34	40
80～84	37	21	28
85～89	21	23	23
90～94	9	14	18
95～99	2	2	3
100～	1	0	0
計	6,067	6,383	6,392

出所：草津未来研究所作成

参考資料5 人口移動の推移 学区・地区別 2017年

転入

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1月	400	63	14	22	43	44	34	30	14	56	30	15	15	18	2
2月	469	97	10	35	34	31	43	16	16	76	29	9	28	38	7
3月	1,573	177	57	95	107	119	128	81	59	289	184	44	93	119	21
4月	815	99	16	50	75	83	85	56	27	114	87	26	32	61	4
5月	485	79	20	31	37	38	48	25	21	72	37	14	24	29	10
6月	458	74	13	31	38	37	23	33	25	61	23	24	23	45	8
7月	474	53	13	39	47	39	23	37	16	56	43	11	47	44	6
8月	516	49	12	38	51	35	42	32	33	90	50	20	30	31	3
9月	517	65	13	44	44	42	24	17	30	105	50	21	17	39	6
10月	471	50	8	38	38	40	29	47	19	69	35	13	33	49	3
11月	422	54	10	27	41	41	18	30	14	72	32	10	30	35	8
12月	498	66	13	22	52	33	43	26	26	79	45	14	29	46	4
計	7,098	926	199	472	607	582	540	430	300	1,139	645	221	401	554	82

転出

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1月	358	38	10	27	22	33	40	22	13	41	37	23	23	23	6
2月	441	37	17	35	43	30	33	36	16	70	43	15	27	31	8
3月	1,270	110	34	104	83	115	128	100	56	195	144	49	59	76	17
4月	675	57	21	59	58	47	52	46	38	79	58	21	51	71	17
5月	432	48	22	34	31	36	35	31	19	52	28	24	28	36	8
6月	370	50	5	26	26	41	30	19	21	55	26	12	21	33	5
7月	447	63	1	32	39	51	37	24	26	58	32	18	26	33	7
8月	426	45	13	37	37	42	26	43	18	56	26	16	22	37	8
9月	462	45	11	29	35	40	54	26	18	71	61	16	18	35	3
10月	402	42	14	31	39	26	26	18	19	65	33	14	25	44	6
11月	385	50	4	30	37	34	49	27	18	32	41	11	27	18	7
12月	399	42	5	27	42	35	41	31	14	54	44	10	27	23	4
計	6,067	627	157	471	492	530	551	423	276	828	573	229	354	460	96

出所：草津未来研究所作成

転居 新住所に基づく集計

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1月	233	36	2	7	27	20	16	18	10	25	30	9	7	20	6
2月	257	33	4	9	32	22	18	20	23	28	16	10	18	24	0
3月	386	55	7	20	33	23	18	21	20	68	26	16	33	42	4
4月	280	57	16	11	33	12	28	10	14	27	14	9	24	25	0
5月	261	50	8	21	24	11	17	14	8	28	17	21	21	14	7
6月	200	44	12	9	19	10	7	13	11	19	19	8	8	14	7
7月	245	37	5	23	20	16	17	17	5	20	31	16	14	15	9
8月	245	31	12	26	17	6	12	14	18	38	27	18	18	5	3
9月	238	39	1	25	28	12	5	16	23	17	13	11	22	26	0
10月	270	36	12	18	35	21	15	12	20	28	16	5	39	11	2
11月	281	41	2	13	26	24	23	12	13	34	19	8	26	35	5
12月	309	50	21	10	49	11	28	16	16	28	13	5	26	31	5
計	3,205	509	102	192	343	188	204	183	181	360	241	136	256	262	48

転居 旧住所に基づく集計

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1月	233	25	8	16	21	29	13	28	9	14	27	12	10	14	7
2月	257	36	0	13	29	9	35	24	23	31	13	15	10	18	1
3月	386	48	6	31	36	20	19	18	19	74	25	14	37	34	5
4月	280	44	6	15	30	10	32	20	14	32	12	10	21	32	2
5月	261	38	3	29	39	9	16	17	12	27	22	11	13	23	2
6月	200	32	2	31	15	13	8	18	6	26	19	6	7	9	8
7月	245	26	1	11	17	25	13	32	15	38	15	13	11	22	6
8月	245	17	21	31	24	5	8	19	18	29	19	10	34	8	2
9月	238	20	4	21	30	14	9	30	19	27	17	2	25	20	0
10月	270	24	6	17	24	36	22	17	7	28	38	5	25	17	4
11月	281	29	0	16	32	29	29	22	13	24	20	18	20	27	2
12月	309	34	8	15	46	28	29	9	14	30	22	20	28	22	4
計	3,205	373	65	246	343	227	233	254	169	380	249	136	241	246	43

出所: 草津未来研究所作成

参考資料6 人口移動の推移 学区・地区別 2018年

転入

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1月	426	57	13	32	56	36	36	27	15	58	21	11	31	25	8
2月	456	60	5	41	87	28	35	13	33	52	27	10	29	35	1
3月	1,484	163	31	123	118	98	156	109	74	273	116	58	40	121	4
4月	859	95	17	55	58	63	110	71	43	146	82	19	38	56	6
5月	555	75	8	61	61	57	46	33	35	65	36	21	35	19	3
6月	485	62	18	20	38	41	32	35	32	70	38	28	20	44	7
7月	492	64	19	36	44	49	49	31	28	53	27	21	40	30	1
8月	551	62	28	46	35	42	58	39	18	90	40	23	27	38	5
9月	537	66	9	39	57	38	46	33	29	86	46	16	19	39	14
10月	484	54	18	43	69	24	41	24	18	49	43	17	23	40	21
11月	507	62	7	40	44	42	32	41	28	47	51	30	36	38	9
12月	403	46	6	20	52	27	47	38	31	46	19	19	27	21	4
計	7,239	866	179	556	719	545	688	494	384	1,035	546	273	365	506	83

転出

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1月	384	43	10	28	32	32	44	25	11	55	34	14	24	23	9
2月	485	44	6	39	32	31	39	42	21	99	57	23	20	30	2
3月	1,366	107	44	94	102	115	180	104	39	257	124	35	45	87	33
4月	693	67	14	57	71	80	74	39	35	102	42	20	41	42	9
5月	459	44	10	26	53	48	30	29	24	65	34	27	25	36	8
6月	413	49	10	35	36	40	52	21	26	41	25	22	22	22	12
7月	461	53	11	20	64	43	38	35	34	48	37	12	33	31	2
8月	460	62	24	21	41	33	31	31	27	44	52	28	28	33	5
9月	497	47	6	41	33	43	61	33	11	69	52	25	21	49	6
10月	435	60	8	34	43	36	44	30	24	50	27	16	28	28	7
11月	341	50	12	19	30	24	20	23	18	51	25	15	24	25	5
12月	389	28	20	32	29	27	48	21	13	74	31	24	13	23	6
計	6,383	654	175	446	566	552	661	433	283	955	540	261	324	429	104

出所：草津未来研究所作成

転居 新住所に基づく集計

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1月	299	22	7	26	70	20	26	9	24	28	17	12	25	9	4
2月	321	29	12	25	50	17	22	20	30	26	20	3	25	38	4
3月	450	32	7	57	39	24	20	67	17	45	23	33	37	41	8
4月	306	37	8	40	33	17	20	18	23	40	11	15	23	21	0
5月	290	24	1	22	20	19	28	8	17	43	17	13	30	42	6
6月	212	30	4	17	15	25	9	8	18	12	8	20	21	17	8
7月	284	31	15	32	20	18	20	13	24	36	13	18	17	23	4
8月	222	25	6	21	16	13	10	6	10	14	20	15	45	21	0
9月	201	15	2	10	30	17	12	12	16	19	30	7	11	15	5
10月	301	43	9	19	38	18	28	18	8	23	16	15	32	34	0
11月	259	39	0	18	30	8	19	19	24	26	25	6	28	14	3
12月	263	36	0	22	39	12	24	24	12	36	8	11	22	14	3
計	3,408	363	71	309	400	208	238	222	223	348	208	168	316	289	45

転居 旧住所に基づく集計

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1月	299	22	8	21	42	23	25	8	19	38	18	18	36	21	0
2月	321	35	3	14	29	38	32	25	15	51	16	10	19	27	7
3月	450	39	5	34	45	24	31	50	19	52	41	24	45	38	3
4月	306	32	5	36	27	27	14	33	22	23	26	12	25	22	2
5月	290	18	5	20	37	22	29	19	5	43	13	11	33	33	2
6月	212	24	4	19	21	12	14	15	10	20	12	14	15	24	8
7月	284	48	6	8	31	11	23	27	16	30	22	25	10	24	3
8月	222	25	2	21	29	10	12	12	9	30	13	15	20	23	1
9月	201	13	2	28	13	19	18	16	16	19	21	10	8	15	3
10月	301	38	3	28	36	23	23	8	9	46	24	11	15	35	2
11月	259	23	4	32	17	25	28	9	11	24	29	6	29	15	7
12月	263	40	2	11	34	22	24	19	16	35	10	13	15	20	2
計	3,408	357	49	272	361	256	273	241	167	411	245	169	270	297	40

出所：草津未来研究所作成

参考資料 7 人口移動の推移 学区・地区別 2019 年

転入

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1 月	436	71	9	30	35	36	18	27	35	53	22	18	41	28	13
2 月	507	101	18	29	43	23	34	32	18	65	46	17	35	31	15
3 月	1,551	152	31	120	138	93	129	108	44	325	175	46	72	107	11
4 月	831	78	22	71	48	66	82	42	35	152	94	24	60	52	5
5 月	560	76	8	27	60	40	51	24	23	85	46	27	38	53	2
6 月	435	28	12	32	27	37	44	46	15	74	29	23	32	31	5
7 月	461	50	10	37	51	20	37	27	20	57	36	18	45	49	4
8 月	455	48	7	33	42	51	26	37	27	66	30	20	31	27	10
9 月	474	55	13	35	56	25	20	32	17	81	65	21	32	18	4
10 月	487	61	16	28	40	51	31	36	3	92	34	21	36	28	10
11 月	462	79	5	24	59	41	32	30	15	52	39	28	19	27	12
12 月	516	49	16	23	126	34	36	30	24	58	22	20	31	36	11
計	7,175	848	167	489	725	517	540	471	276	1,160	638	283	472	487	102

転出

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1 月	398	48	6	21	30	41	37	25	13	55	41	16	22	35	8
2 月	463	39	3	33	28	26	44	35	39	80	46	25	22	33	10
3 月	1,245	119	34	91	82	100	116	93	54	221	160	36	39	86	14
4 月	626	65	11	45	61	69	43	50	33	65	50	37	31	52	14
5 月	467	53	18	30	37	44	44	26	23	51	37	20	23	53	8
6 月	460	44	13	32	51	34	46	25	15	64	47	26	22	39	2
7 月	453	37	10	24	42	52	52	40	27	52	34	20	18	36	9
8 月	456	57	27	29	58	37	25	26	24	59	36	12	13	49	4
9 月	561	91	13	44	39	41	57	31	10	109	46	18	21	33	8
10 月	479	66	11	29	43	35	41	24	30	63	43	22	34	35	3
11 月	386	44	13	36	17	47	37	30	20	55	26	13	15	23	10
12 月	398	71	9	26	37	32	30	28	30	57	30	6	13	25	4
計	6,392	734	168	440	525	558	572	433	318	931	596	251	273	499	94

出所：草津未来研究所作成

転居 新住所に基づく集計

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1月	265	28	4	4	31	20	27	34	26	16	11	7	22	29	6
2月	228	19	10	16	21	13	25	19	22	28	14	10	11	19	1
3月	331	28	5	28	27	9	33	23	11	60	21	15	15	52	4
4月	323	33	11	32	44	21	37	20	10	38	13	9	29	25	1
5月	201	15	1	16	16	8	20	9	18	15	18	29	15	17	4
6月	237	33	10	9	30	16	16	23	18	16	25	14	14	13	0
7月	316	40	1	42	37	15	17	32	10	30	10	13	18	48	3
8月	241	19	6	14	33	20	20	25	7	35	15	9	10	27	1
9月	239	32	4	16	30	13	8	13	14	36	22	11	20	9	11
10月	238	14	4	18	34	14	18	8	8	39	15	21	24	15	6
11月	317	25	9	21	73	28	26	21	9	38	13	12	27	12	3
12月	317	23	10	12	91	7	23	30	15	26	14	15	18	25	8
計	3,253	309	75	228	467	184	270	257	168	377	191	165	223	291	48

転居 旧住所に基づく集計

(単位:人)

	草津市	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
1月	265	25	1	23	26	27	27	27	15	22	12	7	23	29	1
2月	228	23	0	10	27	12	33	19	12	26	25	7	18	14	2
3月	331	32	10	20	28	19	50	24	15	50	20	3	16	37	7
4月	323	31	6	25	38	21	35	18	14	41	23	25	20	21	5
5月	201	25	4	30	10	16	15	7	18	21	16	20	10	6	3
6月	237	30	15	5	21	22	19	20	12	44	17	7	13	10	2
7月	316	40	2	23	50	13	35	35	10	21	21	11	23	31	1
8月	241	19	9	24	31	22	20	17	11	26	23	8	7	24	0
9月	239	21	5	24	43	15	8	18	19	31	15	2	18	18	2
10月	238	25	4	16	29	19	19	6	19	26	16	23	18	15	3
11月	317	25	12	24	42	34	18	27	10	33	12	13	39	27	1
12月	317	22	17	32	37	34	47	12	14	20	15	17	23	11	16
計	3,253	318	85	256	382	254	326	230	169	361	215	143	228	243	43

出所：草津未来研究所作成

参考資料 8 学区・地区間移動 2017 年

2017 年

(単位:人)

	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤	計(入)
志津	212	11	58	65	17	8	20	15	30	41	9	17	5	1	509
志津南	10	24	6	10	1	6	13	0	21	11	0	0	0	0	102
矢倉	25	3	57	9	7	7	22	5	29	9	7	3	8	1	192
草津	29	8	12	122	29	15	12	11	37	5	15	22	24	2	343
大路	8	4	4	23	68	38	4	0	3	2	6	11	16	1	188
渋川	6	1	10	14	34	97	3	1	3	4	1	13	17	0	204
老上	3	1	13	4	3	8	82	19	26	5	6	6	6	1	183
老上西	12	0	6	3	5	2	21	79	8	10	5	22	8	0	181
玉川	22	4	34	17	11	6	36	10	164	30	9	13	2	2	360
南笠東	10	7	17	9	2	2	20	5	40	117	2	2	8	0	241
山田	6	1	6	30	11	5	4	5	7	0	34	15	12	0	136
笠縫	9	0	10	12	24	13	7	12	5	3	25	90	41	5	256
笠縫東	18	1	10	20	12	26	9	4	7	11	11	27	95	11	262
常盤	3	0	3	5	3	0	1	3	0	1	6	0	4	19	48
計(出)	373	65	246	343	227	233	254	169	380	249	136	241	246	43	3,205

注：表の横向きは学区は新住所、縦向きは旧住所。

出所：草津未来研究所作成

参考資料9 学区・地区間移動 2018年

2018年

(単位:人)

	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤	計(入)
志津	167	4	33	35	8	8	8	9	29	27	8	10	12	5	363
志津南	15	9	10	5	0	1	12	1	14	1	0	0	3	0	71
矢倉	26	0	110	37	18	6	18	12	36	15	13	4	14	0	309
草津	36	1	15	132	48	56	6	6	23	6	18	26	27	0	400
大路	9	0	14	22	67	30	5	1	5	3	8	18	25	1	208
渋川	10	3	3	22	36	87	8	6	6	8	4	16	29	0	238
老上	4	9	10	11	9	5	90	13	56	2	5	2	4	2	222
老上西	10	0	7	10	5	10	45	79	13	18	3	13	9	1	223
玉川	25	17	23	13	4	6	26	10	152	49	11	9	2	1	348
南笠東	14	0	19	2	3	0	6	8	42	99	3	8	3	1	208
山田	18	2	3	18	7	5	4	9	7	3	56	21	9	6	168
笠縫	13	0	20	36	23	23	5	8	14	10	11	111	38	4	316
笠縫東	9	4	5	16	25	36	8	5	14	1	18	28	118	2	289
常盤	1	0	0	2	3	0	0	0	0	3	11	4	4	17	45
計(出)	357	49	272	361	256	273	241	167	411	245	169	270	297	40	3,408

注：表の横向きは学区は新住所、縦向きは旧住所。

出所：草津未来研究所作成

参考資料 10 学区・地区間移動 2019 年

2019 年

(単位:人)

	志津	志津南	矢倉	草津	大路	渋川	老上	老上西	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤	計(入)
志津	118	12	23	43	8	7	4	13	37	10	15	10	9	0	309
志津南	9	12	6	1	6	0	10	0	15	10	3	2	1	0	75
矢倉	21	15	73	28	6	6	18	15	21	11	6	3	5	0	228
草津	43	8	39	158	54	40	20	8	20	15	24	26	7	5	467
大路	4	0	13	21	63	28	3	3	8	0	3	14	22	2	184
渋川	10	3	4	12	38	148	6	1	3	1	5	17	20	2	270
老上	2	14	32	8	5	17	108	24	29	6	5	6	1	0	257
老上西	7	1	17	17	6	2	27	46	14	14	6	5	3	3	168
玉川	48	17	27	12	4	10	26	16	165	29	7	4	10	2	377
南笠東	18	1	2	16	3	4	1	6	33	103	1	2	1	0	191
山田	13	0	11	27	5	6	1	14	8	3	46	11	14	6	165
笠縫	8	0	0	19	25	14	4	9	1	4	10	94	27	8	223
笠縫東	17	2	5	17	29	41	2	11	3	5	11	30	113	5	291
常盤	0	0	4	3	2	3	0	3	4	4	1	4	10	10	48
計(出)	318	85	256	382	254	326	230	169	361	215	143	228	243	43	3,253

注：表の横向きは学区は新住所、縦向きは旧住所。

出所：草津未来研究所作成

人口移動調査からみる各学区・地区の姿

2021（令和3）年3月 発行

草津市 草津未来研究所

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号

TEL 077-561-6009 FAX 077-561-2489

E-Mail [kusatumirai@city.kusatsu.lg.jp](mailto:kusatsumirai@city.kusatsu.lg.jp)